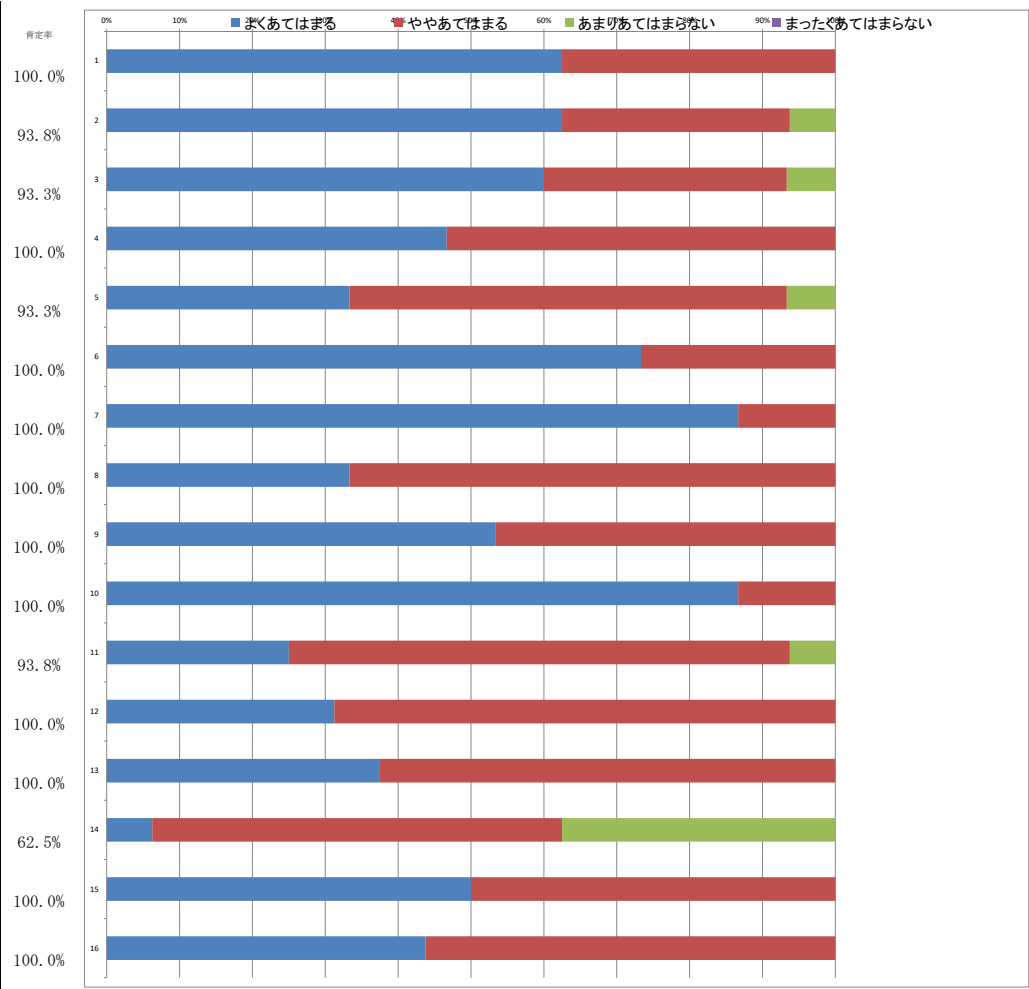


教員用 学校教育自己診断票①
令和6年度 結果

A よくあてはまる B ややあてはまる C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない
※A・Bの合計を肯定率として算出

N.º	診断内容	回答率			
		A	B	C	D
1	学校の教育活動について、教職員で日常的によく話し合っている。	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%
2	この学校の教育活動には、生徒や保護者のニーズにあった特色がある。	62.5%	31.3%	6.3%	0.0%
3	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	60.0%	33.3%	6.7%	0.0%
4	教員間で、相互の授業見学や授業方法等について検討などを行い、授業改善に努めている。	46.7%	53.3%	0.0%	0.0%
5	思考力を重視した問題解決的な学習指導を行っている。	33.3%	60.0%	6.7%	0.0%
6	個に応じた観点でわかりやすい授業をつくる努力をしている。	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%
7	カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%
8	生徒指導の方針について教職員間で十分コンセンサスがとれている。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
9	様々な問題行動の防止のための早期指導に学校全体で心がけている。	53.3%	46.7%	0.0%	0.0%
10	教育相談体制が整備されており、生徒は担任以外の教員とも相談することができる。	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%
11	生徒指導において、家庭との緊密な連携ができています。	25.0%	68.8%	6.3%	0.0%
12	生徒が望ましい勤労観、職業観を持つことができるよう、系統的な進路指導を行っている。	31.3%	68.8%	0.0%	0.0%
13	生徒一人一人が興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%
14	ホームルーム活動を主としたクラス経営の改善に学校全体で取り組んでいる。	6.3%	56.3%	37.5%	0.0%
15	学校行事や部活動が生徒にとって魅力あるものとなるよう工夫・改善を行っている。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
16	人権問題を正しく理解し、差別や偏見のない社会をめざす主体的な生き方につながる学習となるよう工夫している。	43.8%	56.3%	0.0%	0.0%



教員用 学校教育自己診断票②
令和6年度 結果

A よくあてはまる B ややあてはまる C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない
※A・Bの合計を肯定率として算出

N○	診断内容	回答率				肯定率
		A	B	C	D	
17	人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている。	25.0%	68.8%	6.3%	0.0%	93.8%
18	教育活動において、生徒に社会規範を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	87.5%
19	いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており迅速に対応することができる。	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
20	校長は自らの教育理念を明らかにし学校運営にリーダーシップを発揮している。	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
21	学校運営に教職員の意見が反映されている。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
22	教職員の適性・能力に応じた校務の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	6.3%	81.3%	12.5%	0.0%	87.5%
23	各分掌や各年次間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。	56.3%	43.8%	0.0%	0.0%	100.0%
24	各種会議が有効に機能している。	50.0%	43.8%	6.3%	0.0%	93.8%
25	この職場においては、教職員の服務規律への自覚が高い。	56.3%	43.8%	0.0%	0.0%	100.0%
26	事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	87.5%
27	ICT機器や生徒1人1台の端末が、各教科の授業などで活用されている。	43.8%	43.8%	12.5%	0.0%	87.5%
28	ケース会議などを通して生徒1人ひとりの課題について教員が向き合っている。	56.3%	43.8%	0.0%	0.0%	100.0%
29	教育活動に必要な情報を積極的に収集し、他の教職員や生徒・保護者への周知に努めている。	37.5%	56.3%	6.3%	0.0%	93.8%
30	地域や専門人材・関連機関等との連携を深め、教育活動全般に生かしている。	18.8%	56.3%	25.0%	0.0%	75.0%
31	研修の成果を、他の教職員に伝える機会が設けられている。	25.0%	56.3%	12.5%	6.3%	81.3%
32	個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立している。	31.3%	62.5%	6.3%	0.0%	93.8%

